



平成 25 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社歌舞伎座
代表者名 代表取締役社長 大谷信義
(コード：9661、東証第2部)
問合せ先 代表取締役専務 経理担当 池田喜実
(TEL 03-3541-5572)

個別業績予想の修正並びに連結業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、本年4月11日の平成25年2月期決算発表時に公表した平成26年2月期（平成25年3月1日～平成26年2月28日）の個別業績予想を修正すること並びに連結業績予想について合わせてお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成26年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 939	百万円 162	百万円 98	円 銭 8.09
今回修正予想(B)	977	229	140	11.56
増減額(B-A)	38	67	42	
増減率(%)	4.0	41.4	42.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	251	△80	△57	△4.77

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,907	百万円 348	百万円 207	円 銭 17.09
今回修正予想(B)	1,973	443	269	22.21
増減額(B-A)	66	95	62	
増減率(%)	3.5	27.3	30.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	498	△209	△137	△11.35

修正の理由

連結子会社が劇場内で運営している売店の売上が好調で、歩合家賃が想定以上に見込まれるため、前回の予想を上回る見通しであります。また、建物全体の共有部分に係る管理費、水道光熱費等の経費につきまして、当初想定を下回って推移していることのほか、全体の経費節減に努めた結果、経常利益、四半期(当期)純利益につきましても前回の予想を上回る見通しであります。

●連結業績予想について

平成26年2月期連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益	1株当たり四半期 (当期)純利益
第 2 四 半 期 (累計)	百万円 2,832	百万円 421	百万円 429	百万円 264	円 銭 21.80
通 期	5,386	812	805	491	40.55

第1四半期決算発表時には、連結子会社の業績を予測することが困難であったため公表しなかったことから、本日公表するものです。

本年3月～4月に木挽町広場、劇場歌舞伎座をオープンしたことによる今期業績への影響について、ここまでの経過より現時点において予想しております。

なお、セグメント別売上高について、第2四半期(累計)は、不動産賃貸事業 889 百万円、食堂・飲食事業 525 百万円、売店事業 1,418 百万円、通期は、不動産賃貸事業 1,808 百万円、食堂・飲食事業 1,029 百万円、売店事業 2,549 百万円を見込んでおります。

以 上